



Pick Up News 振り返ればあつと言う間の前期でした。コロナに翻弄されましたが、夏休みを経ていよいよ後期のスタートです。各学年、週2日の対面授業、残り3日はオンライン授業です。あらためて、一人ひとりの感染予防をよろしくお願ひします。学内だけではなく、学外での行動も大きく影響いたします。安心して対面授業が継続できるように、心がけて過ごしましょう。4年生、大学院2年生はこれから論文・設計の仕上げに取りかかることになります。さまざまな場面で、例年と異なる対応が迫られることとなりますが、それに対応していくことが求められる時代です。皆さんのご協力もよろしくお願ひします。4年生の小山田陽太君(福屋研)が、日本建築学会主催の設計競技で「タジマ奨励賞」を受賞しました。小山田君の作品は、東北支部から応募された作品の中で唯一の受賞となりました。おめでとうございます！



Pick Up Lab. **福屋研究室**は、建築デザインを学ぶ研究室です。前期は例年、実施コンペを行っています。今年は新型コロナウイルスの影響で遠隔地での活動を中止し、宮城県内での建築見学(シネジック本社)や「なりきりプレゼン」(建築家になりきって建築作品紹介をするプレゼン練習)によって、卒業設計への取組を進めています。福屋研では、地域の知恵や資源と最新技術をあわせて、より豊かな建築デザインをつくることを研究しています。昨年は地域の廃棄木材でリノベーションした学生ラウンジをデザイン・制作しました。流動的な社会状況ですが、コンペや留学など学生時代にしかできないことをやっていきましょう。



写真1 ウエノアトリエ堀越さんによるシネジックの解説



写真2 本学5号館学生ラウンジのリノベーションデザイン

Pick Up Student 『いわみなつきです。一度話した人の顔と名前は(多分)絶対覚えます。』

大学に入学してから2年半このスタンスを貫いていたら、常に設計課題で競い合ってくれる仲間も、気にかけてくれる教授も、尊敬できる先輩後輩も沢山できました。そうすると人がつむいでくれる体験や学びが増え、今までの自分ない考え方を沢山得られました。建築系に身を置くならもちろん、どの分野に進んでも、人とのつながりって、多分思っているよりもずっと大事です。本当に困った時に助けてくれるのは人と知識です。工大は、コロナ禍でも多くの人とのつながりを持たせてくれるいい大学です。建築だけに限らず向上心が少しでもあるなら、在学中にいっぱい人と話してみるといいと思います。



3年 岩見 夏希さん
仙台向山高校 出身

Pick Up Student 大学に入学して約半年が経ちました。新型コロナウイルスの影響によって想像していた大学生活とは違った形となりましたが、オンラインの遠隔授業など、ある意味新鮮な半年間となりました。建築に関して右も左も分からないまま入学した私ですが、授業を通して自分の興味のある分野、好きな分野がある程度明確になり、今のところ充実した大学生活を送れています。後期からは、週に2回の対面での授業が開始されます。これから共に学ぶ学友や新しい授業。期待とワクワクでいっぱいです。オンライン授業によって学友や先生の顔を直接見て会話をすることが少なかったため、これからは多くの人と積極的にコミュニケーションを取り、知識、技術を高め合っていきたいです。



1年 阿部 蒼生くん
気仙沼高校 出身